



近年、身近なところではコンビニやスーパーのレジ袋の有料化など、環境保全やリサイクルに関して国際的な意識の高まりを感じるようになってきましたね！

そこで本号では「電池」などについて、リサイクルの現状や廃棄方法について一緒に確認してみましょう。

電池のリサイクルの現状 電池類はその殆どが一般廃棄物として自治体によって回収・処理されています。その内、自治体で乾電池を分別されている場合には民間企業に委託されて処理・リサイクルがされていますが、分別がされていないものは、主として不燃ごみとして安全に処分されています。



**「ごみ捨て発火」
被害は100億円超！**

電池の正しい捨て方は？

日常生活の中で乾電池を使用する家電は多いですが、乾電池を一般ごみとして出してしまうと発火の危険性があることをご存知でしょうか？

乾電池をプラスチックごみ・一般ごみと一緒に捨ててしまうとゴミ収集車や処理施設の中でそれらの電池が発火し、火災の危険性があるため種類に応じて捨てる場所が定められています。

自治体の指示に従う	乾電池／コイン型リチウム乾電池
ボタン電池回収缶	ボタン電池（アルカリボタン、酸化銀、空気亜鉛）
充電式電池リサイクルBOX	充電電池（ニッケル水素）

電池を廃棄する時の注意点

右図のように、**全ての+極と-極をセロハンテープやビニールテープで絶縁しましょう。**

なお、自治体によってごみの捨て方が異なりますので、その指示に従いましょう。



乾電池 充電電池 ボタン電池

★充電電池について

繰り返し使用して寿命となった充電電池は、自治体や量販店などが設置しているリサイクルBOXに投入することで、ニッケルやコバルトなどを貴重な資源として再生することができます。誰もが簡単にできる取り組みですから、是非とも実行しましょう！



加熱式タバコ・電子タバコの捨て方に要注意です！

最近はやりの加熱式タバコ・電子タバコはリチウムイオン電池が内蔵されており、強い力が加わると発火することも！自治体の指示に従った捨て方を励行しましょう。



“これくらい大丈夫だろう”は危険！

乾電池を一般ごみとして処分できない理由、正しく処分しなければいけない理由があります。

乾電池は使えなくなっても、少しでも容量が残っていれば他の金属、電池と触れた時にショートし、発火、破裂などの事故を引き起こす恐れがあるため一般ごみとして処分できません。充電式電池は再生できる希少な資源が含まれており、ボタン電池と同様リサイクルの対象となっています。また、ボタン電池は環境汚染の原因になる微量の水銀を含んでいる場合があるため、環境保全の視点からも一般ごみとして処分することはできません。

電池の液もれ対策



アルカリ乾電池の白い液は、強いアルカリ性の電解液です。失明や化学火傷の危険性があるので、素手で直接触ったりしないようにしましょう。

液もれの対処方法と掃除方法

- **目や皮膚に付いた場合** 目や皮膚はこすらず、すぐに大量の水で洗い流し病院へ。
- **衣服に付いた場合** 肌に触れないように脱ぎ、大量の水で洗い流す。その後は普通の洗濯を行えますが、素材によっては変色や劣化が発生する場合があります。
- **家具や床に付いた場合** ゴム手袋などをつけてティッシュペーパーやウェットティッシュなどでやさしく拭く。
- **機器に付いた場合** 気付いたらすぐに、保護メガネなどを付けて湿らせたティッシュや綿棒等で拭きとる。機器内部に液が流れ込んでいる場合もあるので、機器メーカーや機器販売店に相談しましょう。

電池の正しい使い方

- **異なる種類の電池や新品の電池と使いかけの電池を混ぜて使用しない。**
 - 異なる種類の電池を同時に使うと、電池容量（エネルギー）が異なるために、電池容量の少ない方が過放電（放電しすぎる）状態になり、内部で異常にガスが発生し液もれの原因や破裂にいたる場合があります。
- **落下などの強い衝撃をあたえない。**
- **長く使わない機器からは電池を取り出して別々に保存する。**

電池の正しい保管方法

意外と知られていない保管方法。電池は化学物質が入っているため、高温多湿の場所での保管は避けましょう。

- **保管温度は10～25℃が適切。30℃を超えないようにしましょう**

電池は直射日光や高温多湿の場所での保管は避けましょう。電池の寿命が短くなるだけでなく、液もれをおこす恐れがあります。

また、冷蔵庫で保管すると、電池を取り出した時に結露が発生しサビの原因になるため、冷蔵庫での保管はしないでください。

- **金属類と一緒に保管しない**

電池は金属類（金属製ネックレス、鍵、コイン等）と一緒に保管するとショートして発熱、液もれ、破裂の危険があります。未使用、使いかけに関わらず電池は金属類とは分けて保管しましょう。

電池・バッテリーの誤った捨て方で事故が起きることを理解するとともに、正しく捨てることで「ごみ火災」を防ぎましょう！

また環境保全の観点に立ち、地球温暖化や生物多様性の損失、公害などの環境問題を防ぎ、持続可能な社会を実現することは、私たち一人一人の行動にかかっています。日常生活で環境に優しい選択をすることで、地球の未来に貢献できます。



弊社は損害保険会社7社、生命保険会社8社、少額短期保険会社1社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。

現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では、募集品質の改善・向上への取り組みの一環として、お客様から忌憚ないご意見やご感想を伺っております。是非ともご協力ください！

“お客様アンケートのサイト”



[アンケート-東京セントラル\(tokyo-central.co.jp\)](http://tokyo-central.co.jp)

